



V G 4 0 0 a II

ローカルファームアップ/
自動ファームウェア更新設定手順書

本マニュアルに記載された内容は、将来予告なしに一部または全体を修正及び変更することがあります。

なお、本マニュアルにこのような不備がありましても、運用上の影響につきましては責任を負いかねますのでご了承ください。

本マニュアルの一部、あるいは全部について、許諾を得ずに無断で転載することを禁じます。
(電子、機械、写真、磁気などを含むいかなる手段による複製を禁じます。)

記載しているW e b ブラウザーなどの画面はイメージを説明したものです。実際の画面と相違している場合がありますので詳細は実機にてご確認ください。

また、機能向上のためW e b ブラウザーの画面は予告なく変更される場合があります。

Windows、Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。

その他、記載されている会社名および製品名は、各社の登録商標または商標またはサービスマークです。

本紙の本文中では®、TM マークは明記しておりません。

1. 準備
2. LANの接続
- 2.1 クライアントPCのネットワーク設定
3. Webブラウザの起動
4. ローカルファームウェア更新
- 4.1 ローカルファームウェア更新画面
- 4.2 更新用ファームウェア選択
- 4.3 ファームウェアの更新
- 4.4 再起動
- 4.5 更新確認
5. 自動ファームウェア更新
- 5.1 自動ファームウェア更新画面
- 5.2 自動ファームウェア更新の設定

1. 準備

接続に必要な以下のものを準備する。

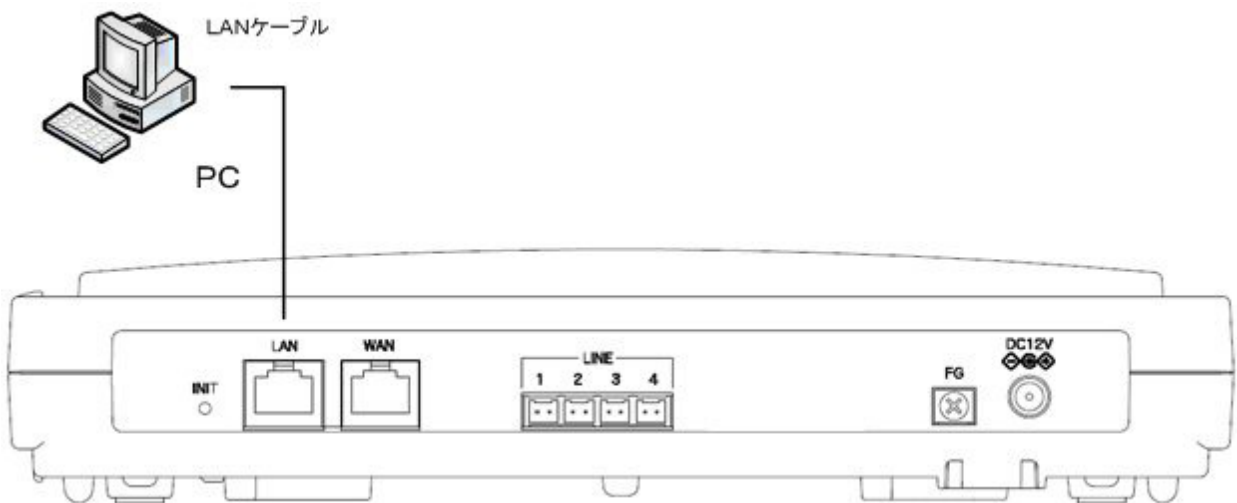
- ・ 本装置の取扱説明書
- ・ パソコン（P C）
推奨OS： Windows 8.1、Windows 10
推奨Webブラウザ：Internet Explorer11 以降
- ・ LAN接続用LANケーブル

2. LANの接続

本装置のLANインタフェース用コネクタとLAN側に接続されるHUBもしくはPCとの間をLANケーブルで接続する。

手順

- ① LANケーブルをHUBもしくはPCと接続する。
- ② 本装置のLANインタフェース用コネクタにケーブルを接続する。



図は、VG 400 a II 装置である。他 VG でも同様の接続を行う。

2.1 クライアントPCのネットワーク設定

Windows 8.1/Windows 10 共通

LAN側に接続するクライアントPCのネットワーク設定を示す。設定例は本装置がDHCPサーバとして機能する場合を示している。

Windows 8.1/Windows 10 のネットワーク設定を示す。Windows 8.1/Windows 10 は標準設定のカテゴリを表示する条件である。また、NICはパソコンに実装されているものとする。

※ NICについては使用する製品の取扱説明書を参照すること。

① パソコンを起動する

- ・ パソコンの電源を入れてデスクトップ画面を表示する。

② TCP/IPバージョン4を有効にする

- ・ マウ斯卡ーソルを画面左下端に移動し、マウス右クリックでメニューを表示する。
- ・ メニューから「コントロールパネル」をクリックする。
- ・ 「コントロールパネル」の「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックする。
- ・ 「アダプターの設定の変更」をクリックする。
- ・ 「イーサネット」を右クリックする。
- ・ 「イーサネットの状態」の「プロパティ」をクリックする。（「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は「はい」をクリックする）
- ・ 「イーサネットのプロパティ」で「インターネットプロトコルバージョン4（TCP/IP v4）」にチェックされているかを確認する。チェックされていない場合はチェックを入れる。
- ・ 「OK」ボタンをクリックして、「イーサネットのプロパティ」を閉じる。

③ TCP/IPを設定する

②を参考にして「イーサネットのプロパティ」を開く。

- ・ 「インターネットプロトコルバージョン4（TCP/IP v4）」を選択して「プロパティ」ボタンをクリックする。
- ・ 「IPアドレスを自動的に取得する」と「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」を選択する。
- ・ 「詳細設定」ボタンをクリックして「TCP/IP詳細設定」を開く。
- ・ 「IPアドレス」に「DHCP有効」、「サブネット マスク」が空欄になっていることを確認する。
- ・ 「OK」ボタンをクリックして、「TCP/IP詳細設定」を閉じる。
- ・ 「OK」ボタンをクリックして、「インターネットプロトコルバージョン4（TCP/IP v4）のプロパティ」を閉じる。
- ・ 「OK」ボタンをクリックして、「イーサネットのプロパティ」を閉じる。
- ・ 「閉じる」ボタンをクリックして、「イーサネットの状態」を閉じる。

3. W e b ブラウザーの起動

本装置のローカルファームアップを行うためにW e b ブラウザーを用いる。

手順

- ① 本装置と同一L A Nに接続されたP CでW e b ブラウザーを立ち上げる。
- ② 本装置に設定されている I P アドレス（初期値は 192.168.1.1）へアクセスする。
■ 接続アドレス 【http://192.168.1.1/user】
- ③ W e b ブラウザー認証のページが表示されるのでパスワードを入力する。
■ ユーザ用パスワード 【user】
＊ ユーザ名は入力しないこと。
＊ 上記のパスワードは初期値である。
- ④ 本装置のメインページが表示される。
ファームウェアのファイルをパソコンに用意し、パソコンからの操作でファームウェアの更新を行う場合は、「4. ローカルファームウェア更新」に進む。
自動ファームウェア更新を実施するかどうかを設定する場合は、「5. 自動ファームウェア更新」に進む。

■ 電話設定

電話詳細設定

■ ファームウェア更新設定

手動／自動ファームウェア更新

ローカルファームウェア更新

■ 保守

カレンダー設定

ユーザ用パスワード設定

再起動

電話設定メニュー - 電話詳細設定

回線に関する各種設定を行います。

電話詳細設定

デフォルト非通知発信

☐有効 ☒無効

市外局番

半角数字にて、6文字までで入力してください。

各設定項目において、データの登録／変更／削除を行った場合は、必ず「設定保存」をクリックして下さい。

「設定保存」をクリックせずに再起動や電源OFFした場合、設定データは最後に保存された値になります。

設定保存

元に戻す

4. ローカルファームウェア更新

ファームウェアのファイルをパソコンに用意し、パソコンからの操作でファームウェアの更新を行う。

注意事項

- ※ Webブラウザの「戻る」／「進む」は使用しないこと。
- ※ 最新のファームウェアを入手する。ファームウェアを保存するパソコンには、約6MB程度の空き容量が必要である。
- ※ 更新中に本装置の電源OFFや再起動は内部メモリの破壊を引き起こす危険性が非常に高いため禁止する。

4.1 ローカルファームウェア更新画面

メインページのメインメニューから「ローカルファームウェア更新」を選択し、ファームウェア更新画面を表示させる。

■ 電話設定

電話詳細設定

■ ファームウェア更新設定

手動／自動ファームウェア更新

ローカルファームウェア更新

■ 保守

カレンダー設定

ユーザーパスワード設定

再起動

電話設定メニュー - 電話詳細設定

回線に関する各種設定を行います。

電話詳細設定

デフォルト非通知発信	☐ 有効 ☒ 無効	
市外局番		半角数字にて、6文字までで入力してください。

- 各設定項目において、データの登録／変更／削除を行った場合は、必ず「設定保存」をクリックして下さい。
- 「設定保存」をクリックせずに再起動や電源OFFした場合、設定データは最後に保存された値になります。

設定保存

元に戻す

4.2 更新用ファームウェア選択

ファームウェアファイル名をドライブ名から入力するか、「参照」ボタンをクリックして、ダウンロードするファームウェアのファイルを選択する。

ファームウェア更新設定メニュー - ローカルファームウェア更新

ファームウェアの更新を行います。

「送信開始」をクリックするとパソコン上のファームウェアを本体に更新します。
「参照」からファイルを指定し「送信開始」をクリックして下さい。

ファームウェアの更新が正常終了した場合は再起動して下さい。

C:\vg400a2_rom0202.s

参照...

送信開始

※選択しているドライブ名及びダウンロードするファームウェアファイル名は一例を示す。

※メインメニューの表示は上記画面から省略する。

4.3 ファームウェアの更新

「送信開始」ボタンをクリックすると更新が開始される。（約1 分～2 分程度）

※本操作中も電話の利用は可能である。

ファームウェアの更新が正常終了すると更新結果画面が表示される。

ファームウェア更新設定メニュー – ローカルファームウェア更新

ファームウェアの更新を行います。

ファームウェア更新中

ファームウェアを更新しています。

ファームウェアの更新が終了しました。
更新を有効にするには再起動を行ってください。

※更新中に本装置の電源OFFや再起動は内部メモリの破壊を引き起こす危険性が非常に高いため行わないこと。

4.4 再起動

メインメニューから「再起動」を選択すると再起動画面が表示される。
更新したファームウェアを有効にするため、「OK」ボタンをクリックし
次に「通話中の呼が切断されます。再起動しますか？」の確認に対して
「OK」ボタンを選択して再起動を行う。

再起動

再起動を行います。

再起動を行います。
よろしいですか？

OK

キャンセル

※再起動は通話中の呼が無いことを確認し操作すること。

※再起動中（1分間）は発着信が不可能になります。

4.5 更新確認

再起動後に、メインページのメインメニューから「手動／自動ファームウェア更新」を選択、「現在のファームウェアバージョン」のバージョンが上がっていることを確認する。

ファームウェア更新設定メニュー - 手動／自動ファームウェア更新

ファームウェア更新に関する設定を行います。

手動ファームウェア更新

手動ファームウェア更新

手動更新

「手動更新」をクリックすると、ファームウェアの更新チェックを行い、最新のファームウェアがある場合はダウンロードを開始します。

自動ファームウェア更新詳細設定

自動ファームウェア更新

☒有効 ☐無効

現在時刻

2006年01月01日00:00

日時を設定するには「保守メニュー-カレンダー設定」にて実施してください。

自動更新時刻

03 時

設定範囲:00～23
自動更新を実施する時刻を半角数字で入力してください。
最新のファームウェアがある場合、設定時刻から1時間以内に更新されます。

自動ファームウェア更新開始日

☒毎日 ☐指定日
年 月 日

西暦設定範囲:2005～2099
自動ファームウェアの更新を開始する日付を半角で入力してください。

現在のファームウェアバージョン

Ver 02.02

- ・各設定項目において、データの登録／変更／削除を行った場合は、必ず「設定保存」をクリックして下さい。
- ・「設定保存」をクリックせずに再起動や電源OFFした場合、設定データは最後に保存された値になります。

設定保存

元に戻す

※本画面のファームウェアバージョンは、一例を示す。

5. 自動ファームウェア更新

自動ファームウェア更新を実施するかどうかを設定する。

自動ファームウェア更新を無効にした場合は、更新チェックは自動で行われるが、ファームウェアのダウンロードは行われない。

注意事項

※ Webブラウザの「戻る」／「進む」は使用しないこと。

5.1 自動ファームウェア更新画面

メインページのメインメニューから「手動／自動ファームウェア更新」を選択し、ファームウェア更新画面を表示させる。

■ 電話設定

電話詳細設定

■ ファームウェア更新設定

手動／自動ファームウェア更新

ローカルファームウェア更新

■ 保守

カレンダー設定

ユーザ用パスワード設定

再起動

電話設定メニュー - 電話詳細設定

回線に関する各種設定を行います。

電話詳細設定

デフォルト非通知発信	☐ 有効 ☒ 無効	
市外局番		半角数字にて、6文字までで入力してください。

- 各設定項目において、データの登録／変更／削除を行った場合は、必ず「設定保存」をクリックして下さい。
- 「設定保存」をクリックせずに再起動や電源OFFした場合、設定データは最後に保存された値になります。

設定保存

元に戻す

5.2 自動ファームウェア更新の設定

自動ファームウェア更新詳細設定の各項目を設定し、[設定保存]をクリックする。

ファームウェア更新設定メニュー - 手動/自動ファームウェア更新		
ファームウェア更新に関する設定を行います。		
手動ファームウェア更新		
手動ファームウェア更新	手動更新	「手動更新」をクリックすると、ファームウェアの更新チェックを行い、最新のファームウェアがある場合はダウンロードを開始します。
自動ファームウェア更新詳細設定		
自動ファームウェア更新	☒ 有効 ☐ 無効	
現在時刻	2006年01月01日00:00	日時を設定するには「保守メニュー-カレンダー設定」にて実施してください。
自動更新時刻	03 時	設定範囲:00~23 自動更新を実施する時刻を半角数字で入力してください。 最新のファームウェアがある場合、設定時刻から1時間以内に更新されます。
自動ファームウェア更新開始日	☒ 毎日 ☐ 指定日 年 月 日	西暦設定範囲:2005~2099 自動ファームウェアの更新を開始する日付を半角で入力してください。
現在のファームウェアバージョン	Ver 0.2.0.2	
- 各設定項目において、データの登録/変更/削除を行った場合は、必ず「設定保存」をクリックして下さい。 「設定保存」をクリックせずに再起動や電源OFFした場合、設定データは最後に保存された値になります。		
設定保存	元に戻す	

[自動ファームウェア更新]：
有効か無効かを選択する。

[現在時刻]：
現在の年月日と時刻が表示される。

[自動更新時刻]：
自動更新を実施する時刻を入力する。
新しいファームウェアがある場合、設定した時刻から1時間以内に新しいファームウェアをダウンロードし、自動的に再起動が行われる。

[自動ファームウェア更新開始日]：

自動ファームウェア更新を開始する日付を入力する。

「毎日」に設定した場合、「自動更新時刻」の設定に従い、ファームウェアのダウンロードが行われる。

「指定日」に設定した場合、設定した日付になるまで新しいファームウェアのダウンロードは行われない。設定した日付以降は「毎日」に設定したときと同じ動作が行われる。

[現在のファームウェアバージョン]：

現在のファームウェアバージョンが表示される。

注意事項

- ※ 自動ファームウェア更新を「有効」に設定した場合は、最新のファームウェアを自動的にダウンロードしてファームウェアの更新を行い、再起動が行われる。
更新完了時に通話中の場合は、通話が終わったあと約 1 分後に再起動が行われる。
- ※ ファームウェア更新中および再起動が完了するまでの間は、本製品の電源アダプタは絶対に抜かないこと。